

フォトウォーキング

撮影地と日程のお知らせです。撮影の機会を多くして、健康増進にご利用下さい。

講師：竹内 正・丸山慎一（公益社団法人 日本写真協会会員）

《勉強会 令和7年4月8日（火）・見学大歓迎・参加費無料》

場所 日立システムズホール3階エッグホール
（旧・仙台市青年文化センター）

時刻 13:30~16:30

フォトウォーキング 1月、3月 撮影会作品・自由作品

作品 デジタル：USB、プリント（2L・A4）

フィルム：プリントで 合計 1人6点以内

《フォトウォーキングの予定(3月~6月)》

【各回の参加費用と2年会費】

- ・旅行傷害保険が自動付帯されて安心倍増です
- ・参加費 11,000円
（バス、高速料、駐車料、保険料等 税込み）
- ・クラブ会費 2年 1,000円

【日程と撮影地】

令和7年 3月25日（火）
撮影地 郡山市（福島県）西田町梅の里風景・梅の花の撮影
集合 泉区役所北側路上 7:30発
仙台駅東口バスプール 8:10発

令和7年 4月22日（火）
撮影地 岩手県 北上展勝地 桜の開花状況により変更の場合あり
集合 仙台駅東口バスプール 7:30発
泉区役所北側路上 8:00発

令和7年 5月13日（火）
撮影地 秋田県仙北市 秋扇湖の水没林
集合 仙台駅東口バスプール 7:30発
泉区役所北側路上 8:00発

令和7年 6月10日（火）
撮影地 山形県酒田市 十二の滝、玉簾の滝
集合 泉区役所北側路上 7:30発
仙台駅東口バスプール 8:10発

JCB等のクレジットカードの利用が可能になりました

申し込み受付 開始：令和7年3月3日（月）午前10時より 定員25名
河北新報トラベル 電話 022-211-6960
FAX 022-723-4672
インターネット申し込み <https://kahoku-travel.com/>
企画 東北フォトウォーキングクラブ 協賛 東北風景写真家協会
催行 河北新報トラベル 以上

《~1面より続く》

9. 撮影開始

・点像に写す ⇒ 28mmで撮影するとして、星の動きが目立たない露出時間は15秒くらいで、レンズが明るくないとISO感度を上げることになる。天の川銀河撮影時は、露出時間やISO感度を調整しながら何枚も撮影する。レンズの明るさにもよるが、ISO感度は6400以上が推奨

・軌跡として写す ⇒ ISO感度を200~400に、F値はF5.6~F8くらいで撮影、露出時間は15分~20分。北（北極星）を中心とした構図の場合軌跡は円形、東西は斜線、南は横の軌跡。バルブ（B）としりモートスイッチを使用、カメラによっては露出時間のリミッター設定が可能

※ ISO感度、露出時間等は、撮影時の空の状態（シーイング）、周囲の光害等により判断

※ ソフトフィルターを使用すると多少露出時間をのばせると同時に星座の形が強調される

10. 撮影画像の確認

・液晶モニターから拡大スコープで確認、露出に関してヒストグラムで確認
・撮影画像を拡大してピントがあっているか、ブレていないかを確認する

11. 画像処理

・Photoshop等のソフトを活用すると、よりきれいな写真となる

撮影方法は他に比較明合成、比較暗合成などがありますが、機会がありましたらご説明したいと思います。何を撮りたいのか明確にした上で、撮影場所の選定、太陽・月の出入り、四季の星座、天の川の位置、天文の知識も必要です。また天気図からの天候的確な判断等々撮影まで確認することはいっぱいですが、納得いく素晴らしい星景写真が撮れたなら、疲れがアツと言う間に無くなってしまいます。

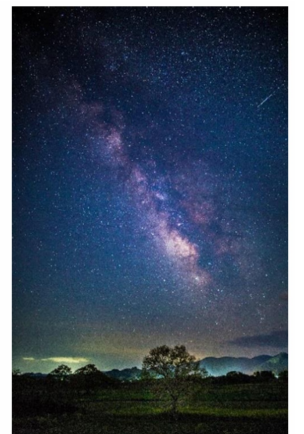
＜参考写真＞



星、舟、電車を異なるカメラ設定で撮影し、367枚を比較明合成



焦点距離15mm 露出15秒 f2.8 Iso3200



焦点距離24mm 露出8秒 f1.4 iso3200

風景写真・季節の撮影法 | 10

「春花風景の撮影」

竹内 正

「公共交通機関使用の撮影地」

竹内 正

「北上展勝地とみるく民俗村」
さくららの名所、北上展勝地には、東北線・東北新幹線、北上駅新幹線口から、北上川堤防に行く、桜まつり限定の渡し舟があります。天候により運行中止になることがありますので、事前に確認してください。

北上駅西口よりタクシーで15分
さくららの見頃：4月中旬
問合せ先 北上コンベンション協会
電話 0197-65-0300

みちのく民俗村・北上川流域の茅葺き民家を移設した、野外博物館です。さくららのコラレーションが写真映えします。展勝地から徒歩7~8分です。

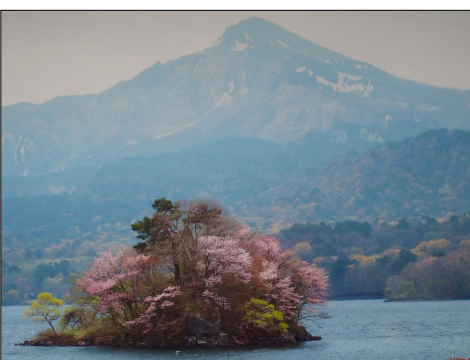


- 1: PLフィルターを活用
PLフィルターを使用して、反射光を調整して、画面の「メリハリ」をコントロールする。
 - 2: 測光モード
平均測光が基本、目的により中央重点測光
 - 3: ISO感度
（手持ち撮影の場合）
望遠レンズ使用のブレを考慮して高めに設定、400~800
 - 4: 画質調整
春の光は大気中の水蒸気が多いので、フラットになり過ぎる場合があります。この場合は、シーンモードを、風景、ピピット、ベルピアモード等に設定してコントラストを上げる。
 - 5: 露出補正
基本、少しマイナス（-0.3~0.7）・作画意図により（+・-）の幅を考慮して設定する。
- ※注意事項
光の状況を確認してカメラ位置を設定する・特別の場合を除き順光線は不利。

作 例 1



作 例 2



編集後記

▼今年各地で大雪のニュースがあります。撮影には充分ご注意の上、傑作をねらって行きましょう。
寒さで出不精になっておりました。春3月です、カメラを持って出かけましょう。
▼引き続き皆様のご投稿をお待ちしております。